

今年もやって来ました!

アメリカのアパラチア山岳地帯の音楽を伝承する「ブルーグラス音楽」の魅力をお聴きください!
素朴な土の香りを楽しんでください!

Pickin' & Singin' Old Timey & Bluegrass Sound

ブルーグラス音楽を楽しむ集い

A gathering enjoy to Bluegrass Music

【出演バンド】

ザ・チャーチ・バック・トリオ / ザ・ブルー・リッジ・マウンテン・ボーイズ / ザ・シャギー・マウンテン・ボーイズ

平成23年

9/10 [土]
14:00開演(13:30開場)

茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール
茨木市駅前四丁目6番16号 072-624-1726/JR茨木駅から東へ、阪急茨木市駅から西へ徒歩10分

【全席自由】 前売 2,000円 / 当日 2,300円 ※就学前のお子様のお入りはご遠慮ください

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き(この取り扱いは財団のみ)

◆チケットのお申込み・お問合せ

(財)茨木市文化振興財団・事業係 072-625-3055 (茨木市市民会館ユーアイホール1階 9:00~17:00)

財団の発売初日は電話予約のみです。チケットの引取り・窓口販売は翌日から下記のチケットカウンターで

ユーアイホール 9:00~20:00(土日祝は17:00まで) / クリエイトセンター 9:00~17:00

◆その他プレイガイド(初日店頭販売あり)

ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター対応)・Lコード予約 0570-084-005(Lコード53270) *ローソン各店舗で直接購入可

電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード135-768) *サンクス、サークルK、セブンイレブン各店舗で直接購入可

◆主催:(財)茨木市文化振興財団 ◆共催:茨木ブルーグラスミュージック愛好会 ◆後援:茨木商工会議所 / 茨木市観光協会

6月2日(木)9:00

電話予約開始

残席がある場合は翌日から
窓口販売いたします



ザ・チャーチ・バック・トリオ

The Church Back Trio

近年、関西地区で人気を上げつつあるおしどり夫婦・石田信英 (mandolin) と淑子 (guitar) によるバンド。演奏スタイルは、「ブルーグラス」以前の「オールド・タイミー・スタイル」。レパートリーは「ブルー・スカイ・ボーイズ」、「カーター・ファミリー」、「モンロー・ブラザーズ」、「ルービン・ブラザーズ」等からの古いカントリー・ソングを中心としている。

ザ・ブルーリッジ・マウンテン・ボーイズ

The Blueridge Mountain Boys

小石雅也 (guitar)、石原邦雄 (banjo)、由良博 (fiddle)、喜島有堅 (mandolin)、佐治隆 (bass) という5つの楽器で奏でるアンサンブル、ビル・モンローが編み出した典型的なブルーグラス・スタイルのバンド。このバンドは 1967年大阪歯科大学で結成され、2代目、3代目として活動を始めた。かつて「大学対抗バンド合戦」にも出演し、審査員特別賞の受賞後長く休んでいたが、最近40数年前と同じ顔ぶれで活動を再開した歯医者さんのバンドである。



ザ・シャギー・マウンテン・ボーイズ

The Shaggy Mountain Boys

神戸を中心に活動する演奏歴42年間のベテラン・バンド。1965年に神戸外大 (Rocky Mountain Boys) と関西学院大 (Nashville Hill Toppers) OBで結成し、その後慶応など他大学からのOBも加えて現在で4代目となる。80年代から数回渡米し、ケンタッキー州等各地の有名フェスに参加、1988年にはカントリー音楽の殿堂「グランド・オール・オープリー」にも出演した。

★アメリカの歴史を簡単に述べると、当初イギリスとフランスはプロテスタントとカソリックの布教を目指して対立し、植民地化の戦いに勝利したイギリス本国は植民地部隊と衝突 (独立戦争) した。一方本国はアイルランドを手に入れようと軍事介入するが、それはケルト民族とゲルマン民族の対立でもあった。独立後もアメリカは北部と南部が対立 (南北戦争) し、いわば様々な確執を繰り返した歴史と言える。そんな中でアイルランド系の人々が南部アパラチア山岳地帯に入植し、アイルランド系移民の数は1840年頃にピークに達したのである。

彼らの生活は決して豊かなものではなかったが、音楽が彼らを癒してくれた。人々は郷里の演奏法や歌唱法を根付かせ、「アパラチアン・マウンテン音楽」というスタイルを形成する。この伝承音楽を1945年にアイルランド系アメリカ人のビル・モンローがバンジョーやフィドル (ヴァイオリン) やギターにマンドリンとベースを加えて新しいスタイルに確立した。これが「ブルーグラス」である。「ブルーグラス」にも古くから伝承されてきた歌唱や演奏の方法が踏まえられているが、それより以前の「オールド・タイミー」のスタイルとはバンジョーの弾き方が少し異なっている。皆さんは、特にバンジョーの奏法や音色の違いを比べてください。

文：東實文男



◆チケットのお申込み・お問合せ

(財) 茨木市文化振興財団 072-625-3055 (茨木市市民会館1階 9:00~17:00)

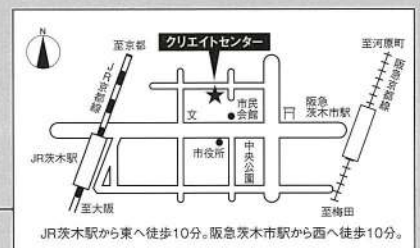
*財団の発売初日は電話予約のみです。

*予約後は、1週間以内に市民会館またはクリエイトセンターチケットカウンターでご精算ください。

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金+郵送料400円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

〈払込口座〉00970-7-190576 / 加入者名: 財団法人茨木市文化振興財団

◆クリエイトセンター (茨木市市民総合センター) 茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩10分。